

## 交通体系全体でのCO<sub>2</sub>排出量削減

### 鉄道利用による環境貢献

鉄道の定時性と自動車の機動性、それぞれの特性を組み合わせています。

### パーク&ライド

自家用車と環境にやさしい鉄道を効果的に利用いただくことでCO<sub>2</sub>排出量の削減につながることから、パーク&ライドの取り組みを推進しています。鉄道との相互利用で駐車料金の割引サービスを実施するなど、お客さまの利便性を図っています。

また、低炭素社会への取り組みの一環として、一部駐車場において、電気自動車用充電スタンドを設置しています。

さらに、福岡市都心部の交通混雑緩和やCO<sub>2</sub>の削減、公共交通の利用促進のため、関係自治体、交通事業者、イオンモール（株）と連携したパーク&ライドも推進しており、既に本格実施をしている福岡県福岡市西区や福岡県福津市に加え、福岡県筑紫野市でも社会実験を経て2017年10月より本格実施に移行しています。



パーク&ライド（JRおおいたシティ第2駐車場）



パーク&ライド（イオンモール福津駐車場）

### レール&レンタカー

駅から先の目的地までは、車で移動されるお客さまへ、JRとレンタカーを組み合わせた割引きっぷ「レール&レンタカーきっぷ」やオプションチケット「マイドライブ」を発売しています。



レール&レンタカー

### 宅配便ロッカー

JR九州は、2017年10月に九州の鉄道事業者では初めて駅へ「オープン型宅配便ロッカー」を設置しました。通勤・通学の途中や早朝・夜間など、お客さまのご都合に合わせて宅配荷物を受け取ることが可能になるため、昨今のインターネット通販拡大等に伴い増加している宅配荷物の受取人不在による再配達を低減し、環境負荷の軽減に貢献します。吉塚駅をはじめ、千早駅や九大学研都市駅へ設置しています（2020年6月現在）。



「オープン型宅配便ロッカー」の設置